

平成 29 年度

学生によるオレンジリボン運動

帝京平成大学 実施報告書



実施主体 人間文化学科・社会福祉コース

実施内容 中野区オレンジリボン街頭キャンペーン参加 ・ 学園祭での研究発表

①事前に取り組んだ内容

- ・ 児童福祉に関わる授業内でのオレンジリボンの作成
- ・ 社会福祉コース3年の相談援助演習の授業時間に児童虐待防止に関する学習を行い、その成果をパワーポイントに作成し、オレンジリボン運動の啓発のための学習を行った。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・ 学園祭でパネル展示と説明、作成したオレンジリボンとオレンジ色のミサンガの配布を行った。また、来校者にアンケートの実施し、オレンジリボン運動の啓発活動をまとめ、その成果をパワーポイント作成し掲示した。
- ・ 11月6日(月) JR中野駅前にて、「オレンジリボンキャンペーン(主催:中野区・東京都杉並児童相談所等)」が行われ、昨年度に引き続き現代ライフ学部 人間文化学科 社会福祉コース(※)の児童福祉分野に実習やボランティアに行っている学生が中心となって参加し、児童虐待防止の呼びかけを行なった。

(※)平成30年度より社会福祉コースより福祉コースに名称変更

③オレンジリボン運動を終えて…

- ・ アンケートでは、オレンジリボン運動を認知している方は割といるのだが、実際、何をしているのかをわからない方が多数いた。虐待防止には福祉予算を増やす、近所との関わりを増やすといった声があった。20代から60代までの方が回答に協力して下さり、年代ごとの考えを得ることは貴重なことだと感じた。



【帝京平成大学】 www.thu.ac.jp/news/2017/11/171124-01.html